

Special feature

耐性菌の最新動向・感染対策と AST

■耐性菌の最新発生動向と感染対策のポイント

- ①メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 詫間隆博ほか
- ②バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE) 戸叶美枝子ほか
- ③ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP) 酒井 純ほか
- ④多剤耐性アシネトバクター (MDRA) 堀野哲也
- ⑤基質特異性拡張型 β ラクターマーゼ (ESBL) 産生菌 鈴木克典

- ⑥カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE) 原田壮平
- ⑦多剤耐性緑膿菌 (MDRP) 森島雅世ほか

■抗菌薬適正使用支援チーム (AST) の役割

- ①医師の立場から 千酌浩樹
- ②薬剤師の立場から 植田貴史
- ③看護師の立場から—特定行為研修修了者の観点も含めて 小野寺隆記
- ④臨床検査技師の立場から 大城健哉

Special feature

カテーテル関連

血流感染予防の最新知見

■おさえるべき血流感染予防の指針

- ①血管内留置カテーテル関連感染予防のための CDC ガイドライン—2017 年部分改訂 森兼啓太
- ②SHEA/IDSA/APIC 急性期病院における中心静脈ライン関連血流感染予防のための戦略 2022 年 update 川本雄也ほか

■血管内留置カテーテル管理のキモ

- ①バンドル戦略 松島由実

- ②サーベイランスの活用 窪田志穂
- ③カテーテルの挿入・交換・抜去 水上由美子
- ④新生児・小児のマネジメント 日馬由貴
- ⑤透析患者のマネジメント 帯金里美

■デバイスの最新知見

- ①中心静脈カテーテル—PICC, CV ポート, 皮下トンネル型中心静脈カテーテル 古賀睦人ほか
- ②末梢静脈カテーテル 塚田真弓
- ③閉鎖式輸液システム, 消毒薬含有キャップ, ドレッシング材 市江 希
- ④血液透析カテーテル 多湖ゆかり

Special feature

医療従事者を守る

職業感染制御の再点検

■血液・体液曝露予防, 呼吸器感染予防による職業感染制御の重要性 國島広之

■「感染予防のための個人防護具 (PPE) の基礎知識とカタログ集 2022 年版」の臨床現場での活用法 吉川 徹

■エビネット日本版サーベイランスの活用 網中真由美

■注射手技の基本と針刺し防止機能付き製品の使いこなし方 間平珠美

■個人防護具の使用

- ①個人防護具の着脱時のポイント 小美野勝
- ②電動ファン付き呼吸用保護具 (PAPR) の使用方法 大石貴幸

■スタッフのワクチン接種戦略 金井信一郎

■領域別スタッフの曝露対策のポイント

- ①救急外来・手術室 山下幾太郎ほか
- ②介護スタッフ 西村小百合
- ③訪問診療 南 希成
- ④クリニック 柳沢如樹

Special feature

新型コロナウイルスを経て見直す

隔離予防策—手指衛生と接触予防策

■「隔離予防策のための CDC ガイドライン 2024 年改訂ドラフト版」Transmission Via Touch について 矢野邦夫

■原因菌不明時の先制的な感染対策 加藤英明

■手指衛生と手荒れ対策

- ①手指衛生の守るべきタイミング 森野誠子
- ②リンクナースとの連携強化による手指衛生の徹底とその成

果 三田村裕子

- ③手荒れ対策による手指衛生遵守率の向上 梶川智弘

■環境整備

- ①耐性菌対策としての紫外線照射の導入と運用 金森 肇
- ②環境消毒薬・ワイプの管理と手技 岡崎悦子

■病原体別接触予防策の実践

- ①多剤耐性菌 山田康一
- ②クロストリディオイデス・ディフィシル 水谷 哲ほか
- ③ノロウイルス, ロタウイルス 黒沼幸治
- ④疥癬 吉田博昭

感染対策 ICT ジャーナル Vol.19 No. 4 2024 autumn (2024 年 10 月発行)

Special feature

見極めて強化する 流行期の感染対策

■インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症・輸入感染症
等変わりゆく日本の感染症流行 塚田敬子ほか

■流行期の疾患の理解と感染対策のポイント

- ①呼吸器感染症—新型コロナウイルス、インフルエンザ等 宇野俊介ほか
- ②感染性胃腸炎—ノロウイルス等 大石智洋
- ③蚊媒介感染症—デング熱等 清水少一

■領域別流行期の感染対策のポイント

- ①外来・救急外来 太田浩平ほか
- ②小児科 田中沙紀ほか
- ③入院病棟 堀野哲也
- ④高齢者施設 村上啓雄
- ⑤精神科病院 加藤紘子

■Focus

- ①流行期に備えた感染症における地域連携ネットワーク構築の重要性 鈴木 潤ほか
- ②ヒトノロウイルスに対する環境清拭を再考する 小阪直史

感染対策 ICT ジャーナル Vol.20 No. 1 2025 winter (2025 年 1 月発行)

Special feature

経営的視点でみる
組織で取り組む感染制御

■2024 年診療・介護報酬改定とその対応

- ①感染対策向上加算 田中健之
- ②外来感染対策向上加算 川島 崇
- ③高齢者施設等感染対策向上加算 山根のぞみ

■アウトブレイク時の費用

- ①COVID-19 アウトブレイク収束に要する費用 高山直樹

- ②インフルエンザアウトブレイク収束に要する費用

橋本麻子ほか

■感染制御による医療費削減

- ①SSI 対策による医療費削減 山田浩司
- ②抗菌薬適正使用による医療費削減 沢田佳祐

■組織で取り組む感染制御

- ①病院機能評価受審の実際 小林 治
- ②JCI 認証取得の実際 中川雅貴
- ③ISO9001 認証取得の実際 野路加奈子
- ④有事に備えた感染対策物品の備蓄 田辺正樹

感染対策 ICT ジャーナル Vol.20 No. 2 2025 spring (2025 年 4 月発行)

Special feature

知識を整理する
手指衛生最新版

■手指衛生の指針の活用

- ①実臨床における WHO「手指衛生 5 つの瞬間」 川上和美
- ②WHO「手指衛生自己評価フレームワーク」の活用 黒木利恵
- ③CDC 手指衛生教育の 4E's プログラム 中澤 靖
- ④日本環境感染学会「生体消毒薬の有効性評価指針：手指衛生 2023」の活用 中川博雄

■手指衛生の教育法

- ①WHO TTT (Train the Trainers) in hand hygiene

- ①日本での取り組み 鈴木由美
- ②VR を用いた手指衛生教育 内海桃絵

■手指衛生向上のためのコミュニケーション

- ①TeamSTEPS の手指衛生への活用 美島路恵
- ②手指衛生遵守率アップのための組織マネジメント 濱野飛鳥

■手指衛生の実際

- ①手指衛生の評価—評価は消費量なのか回数なのか 岡本 耕
- ②手指消毒薬の成分と実施回数による有効性への影響 森兼啓太
- ③遵守率向上のための手荒れケア 石井 幸
- ④手指衛生における新たな試み—オゾン水を用いた手洗いの最前線 仲村 究

感染対策 ICT ジャーナル Vol.20 No. 3 2025 summer (2025 年 7 月発行)

Special feature

エビデンスをおさえる
手術部位感染 (SSI) 対策

■SSI 対策の指針・指標アップデート

- ①「SHEA/IDSA/APIC 急性期ケア病院における手術部位感染予防のための戦略：2022 年改訂」の要点 針原 康
- ②「手術部位感染予防のための CDC ガイドライン 2017」の要点 森兼啓太
- ③SSI サーベイランス—JHAIS・JANIS データの動向 赤木真治

■術前・術中・術後 SSI 対策の最新トピック

- ①消化器外科におけるロボット支援手術の SSI 対策—臓器別知見とエビデンスに基づく管理 水内祐介
- ②整形外科領域における抗菌薬局所灌流 (CLAP) 圓尾明弘

- ③術野皮膚消毒薬の選択—CHG、ポビドンヨード、オラネキシジン 竹内優志ほか
- ④術中の全身管理—高濃度酸素投与・体温加温を中心に 小林 求
- ⑤術前・術中・術後の予防的抗菌薬投与の考え方 花井雄貴
- ⑥消化器外科領域における局所陰圧閉鎖療法 of 動向 清水潤三

■SSI 対策デバイスとその管理

- ①保険収載を待たれる SSI 対策製品—PDS プラス[®]、ベアーハガー[™]、Alexis[®]ウoundプロテクター/リトラクター 渡邊 学ほか
- ②本当に大丈夫？手術器材を介した手術部位感染リスクへの対策—滅菌保証におけるインジケータの役割と蒸気滅菌用 BI の新しいアプローチ 酒井大志